

ミニミニマイinz ~博物館だより~

平成19年7月号 第150号

前期企画展講演会

前号で前期企画展〈7/28～9/2〉とその前披露〈7/27（金）13：30～〉についてお知らせいたしましたが、講演会の日程等の詳細も決まりましたので、ご案内いたします。多数の皆様のご出席をお待ちしています。

日 時：8月4日（土）13：30～15：00

場 所：鉱業博物館

講 師：首藤 伸夫 先生（日本大学大学院総合科学研究所）

演 題：「日本海中部地震津波から四半世紀」

※講演会を聴講される方は入館無料です。



キャッチコピー決定！

不思議と驚きの交錯—さあ、地球の歳月をみつめる旅へ—

須藤 さとる 郷さん

募集期間中（5/30～6/15）、日本各地から109作品ものご応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。選考の結果、須藤 さとるさんの作品「不思議と驚きの交錯—さあ、地球の歳月をみつめる旅へー」に決定いたしました。

須藤さんは福島県出身、秋田大学教育文化学部の3年生です。須藤さんは石への想いを次のように語ってくれました「ここ（鉱業博物館）に初めて来たとき、見たことのない石が多く、すごい！」という驚きがまず最初にありました。そして、石が生成される過程や産地等によって同じ化学組成でも違う石ができるのを後から知り、石は大変不思議なものもあるんだなと思ったんです。」完成したキャッチコピーについて尋ねたところ、「最初に感じた驚きと石の不思議さの印象をまずまとめ、後半部分はまわりの人達からアドバイスをもらったりして完成させました。いい作品になったんじゃないかなと満足しています。」と、笑顔を見せてくれました。



7月13日に行われた表彰式では、佐藤館長（写真・左）から須藤さん（写真・右）に感謝状と記念品が贈呈されました。

尚、決定したキャッチコピーは、これから作成される当博物館のPRポスター等に使用させて頂きます。

ジュニアサイエンススクール申し込み受付終了

8月2～3日に行われるジュニアサイエンススクールの申し込み受付を終了いたしました。7月10日9時の受付開始50分後には定員となりました。当日は、講師の先生方をはじめ、サイエンスボランティアや学生ボランティアの方々が、参加する小学生の指導やサポートにあたります。子供たちが楽しく安全に学習できるように、これから打ち合わせや準備等を入念に行う予定です。



編集後記

ジュニアサイエンススクールは毎年好評とは聞いていましたが、申し込み受付と同時に電話が鳴り響き、あっという間に定員になってしまったのには正直言って驚きました。定員になり受付終了となっても電話が鳴り止むことはなく、申し込みをされる保護者の方々や子供たちの大きな期待を感じると同時に、その期待にやむなく応えられないことを大変心苦しく思いました。参加が決まった子供たちは、参加できない子供たちの分まで楽しんできて欲しいと思います。（森山）